

草加支部

『いと』 町のお針箱として

新しいミシンが大活躍： 素敵にリフォーム・お洒落に仕立て

設立から23年になるワーカーズ・コレクティブ『いと』を訪問してきました。エコロ制度の赤ちゃん誕生祝いのせつけんセットを入れている布バッグは『いと』で作られています。

立ち上げた時代は、まさに大量生産・大量消費の真つ盛り、まだまだ使えるものがどんどん捨てられていたのです。それに対して、異を唱え集まった人たちです。自分たちは「町のお針箱になりたい」といつて、ボタン付け1つから仕事を請け負ってきたそうです。

主に和服から洋服にリフォームされることが多いようです。(お母さんの着ていた和服でワンピースを作って、いつでも身近にお母さんがいるように感じて身に着けている方とか)

『いと』でリフォームしたものを着ている方を見て、その仕事を気に入る



黙々とリフォーム作業中

た方が『いと』のお客さんなるということも多いようで、お客さんが広告となつて次のお客さんを連れてくるということです。

訪問した日、ファアのマフラーのリフォーム依頼を受けていました。また、草加生活館フェスティバルに出品するカバンを作成中の方もいました。黄色の帯を使い、素敵なカバンに仕立てられました。

数年前から、洋裁を教えてほしいという方の要望に応じて洋裁教室も開催しています。日時、曜日は決めておらず、生徒さんの都合のいい日に教えてくれるそうです。今回の助成金で購入したミシンはその際にも大活躍しているとのこと。

平日10時から16時まで毎日楽しく活動している様子でした。

草加支部 坂詰 里恵



ワーカーズ・コレクティブ

いと

〒340-0015

草加市高砂

2-18-39-302

電話

048-927-7714

